

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
こども学科											
こどもの指導法「リズム表現」											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	演習	時間数	15	単位	1
担当教員	藤田美保			実務 経験	有	職種	音楽教員				
授業概要											
保育内容を理解し、音楽的・身体的・言語的表現領域から総合的に表現力を引き出し、子どもの指導援助者としての指導法を身につける。											
到達目標											
幼児教育についてや保育内容について理解し、こどもの音楽表現遊び、身体表現遊びを展開するために必要な知識や技術を音楽表現的領域、身体表現的領域、言語表現的領域、造形表現的領域から見出し、保育指導法を習得していくことを目標としている。また、子どもの音楽表現、身体表現の指導援助者として、保育内で扱う教材について必要な知識をも合わせて習得することを目標としている。											
授業方法											
幼児にとって、音楽と身体は自己表現と切り離せない密着な関係にある。領域「表現」の内容を主軸とし、知識や技術を連携させながら、こどもにとっての表現について、意義、効果的な指導法、教材の知識などについての理論と実践方法を自らの音楽表現、言語表現、造形表現から学習する。さらに、小学校以降の教材とのつながりを意識した指導案作成をし実践できるよう、指導援助者としてあるべき姿を追求する。											
成績評価方法											
課題評価20%小テスト20%成果発表50%平常点10%											
履修上の注意											
キャリア形成の観点から授業中の私語や受講態度には厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領における領域「表現」の内容を基にピアノに真摯に向きあう。授業時数の4分の3以上出席しなければ定期試験が受験できない。楽譜を忘れた者は欠席とする。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	リズム表現の重要性を考える										
第2回	領域「表現」の基本を学ぶ										
第3回	身体表現・基本動作を学ぶ										

2020年度 日本工学院八王子専門学校

こども学科

こどもの指導法「リズム表現」

第4回

音楽表現を考えて童謡に振り付ける

第5回

表現・絵本のストーリーに振り付ける

第6回

オノマトペと動作を考える

第7回

発表

第8回

総括